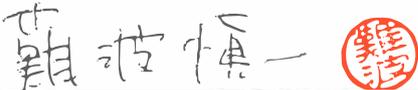


「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：1

企画名 学生フォーミュラ日本大会2026への挑戦
実施日 令和7年9月1日(月)～令和8年3月31日(火)
実施場所 製作：G4 実験棟 大会：Aichi Sky Expo
企画代表者の氏名, 所属 氏名：久保虎太郎 所属：工学部第一類
構成員の氏名 牛場清志、檜垣諒、岩崎薫、奥瀬友太、久保虎太郎、岩倉聖、中田涼太、荒川創太、大場柘弥平、凜一郎、喜多色、大城春翔、磯辺昂、大島伊織、福留実咲、藤原アレックス偉智朗、福田悠人、石澤陽翔、結城健一郎、西山暖人、奥田健人
指導的立場の教員氏名 ※報告内容をご確認の上、ご署名または記名・押印をお願いします。 
企画の目的及び内容 ・工学において基本となるモノづくりをベースに材料力学, 熱力学, 流体力学, 設計製図など大学で履修科目を活用することで, 学業により一層興味をもって取り組むことができる。 ・権威のある大会に出場し, 活躍することに広島大学の発想力と技術力を他校, 企業に示すことができる 令和8年の9月に愛知県常滑市の中部国際空港 Aichi Sky Expo, で開催される学生フォーミュラ日本大会に新しく作成したマシンで出場する
来場者数 23,491名(令和7年度大会)
主催・後援団体(外部のコンテスト等に参加する場合は, そのコンテストの規模) 主催: 公益社団法人自動車技術会 2025年スポンサー(※S~SS classを抜粋) SS class トヨタ自動車株式会社 S class NOK株式会社, スズキ株式会社, 株式会社 SUBARU, 日産自動車株式会社, 株式会社プロテリアル, 本田技研工業株式会社, 三菱自動車工業株式会社, 株式会社モルテン (https://www.jsae.or.jp/formula/sponsor/page2025/ より) その他スポンサー(お手数ですが, https://www.jsae.or.jp/formula/sponsor/page2025/ よりご確認ください。)
活動の内容(準備, 広報活動, 当日の様子等)

準備

2025年大会に出場のため、静的資料と呼ばれる書類づくりを12月から始めました。マシンの変更点は去年のマシンからほとんどなかったため、3月6日にSESの初回提出を行い、無事に合格することができました。また、実際に成績にも反映される資料「コストレポート」では全体で17位と前回大会の19位よりも順位を少し上げ、ペナルティもありませんでした。走行の準備は広島大学の駐車場や、広島市安佐北区にあるタマダサーキットの一角をお借りして、走行の練習をしていました。実際のコースにのっとり定常円やスラロームといった種目を練習し、実車が使えないときは部室にあるシュミレーションゲームで実際のコースを走りこみました。

広報活動

新入生勧誘のためにSNSでの広報活動を行いました。例年であれば工学部1類の学生が多かったですが、今年は情報科学部を含めた名が入部しました。去年に引き続き様々な企業に声をかけさせていただき、複数の企業様に協賛を新たにさせていただくことになり、現在合計30社程度の企業様に協賛いただいています。また、大会でブースを出展している企業様にも声をかけ名刺をいただきました。

当日の様子（2025年大会で）

昨年の大会に引き続き今年も中部国際空港セントレアで開催されました。我われも2年連続の大会出場をすることになりました。日本の大学だけでなく海外の学校も11チーム参加していました。企業ブースでは公式ホームページによると113社が出展されました。

(裏面に続く)

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」 実施報告書

(裏面)

アンケートの結果 (来場者にアンケートを実施した場合のみ)

実施なし

成果・課題

成果

2025年大会の成果といたしましては目標としていた大会の全種目完走を達成することができ、総合順位も83チーム中38位と昨年の75位から躍進することができました。

課題

マシンに関して昨年からの変更点がほぼなかったにもかかわらず、静的審査でポイントをそこまで獲得することができませんでした。また、マシン作成の工程表を作成していたのにも関わらず、大幅なズレが生じてしまうこともありました。動的審査に関しては、部員全員が初めてで慣れていなかったということもありますが、全体的にマシンの性能が足りていないことを痛感させられるような結果となってしまったので、2026年大会では今年よりもよりよい結果を目指していきます。

実施風景 (写真)





大会での走行の様子

【提出方法】 指定された期限までに本紙を作成の上、電子ファイルで提出してください。
E-mail でも受け付けます。

【提出先】 工学系総括支援室 (kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)